

又、実行委員ト會見セラレタシ

之ニ對シテ會社ハ第一項ニ就テハ何等ノ回答ヲ與ヘザリシ  
モ第二項ニ関シテハ第三者ノ介入ナキ限リハ何時ニテモ會見  
ス可キ旨ヲ答ヘタルニヨリ本部ヨリハ時ヲ移サス四名ノ実行  
委員ヲ工場ニ派スルコトセリ。茲ニ於テ本儀工場長ハ同時ニ  
工場ノ主ナル者三名ヲ立會ハシメタル上午後一時ヨリ右ノ実  
行委員ト會見スルコトナリタルカ結局ハ双方腹ノ探リ合  
ヒヨナセルニ止マリタリ。

而シテ同日鑄物部ノ職工ニシテ定刻迄ニ出勤セル者ハ百ニ

十九名アリコノ中五十六名ヲ除ク外ハ孰レモ平常通り作業

ニ従事セラルカ右ノ五十六名ハ會社側諒解ノ下ニ職工食

堂 具ハ全硬軟兩派ニ岐レテ種々協議ヲ重ネタル所其ノ

結果ハ罷業團ト行動ヲ共ニセサルヲ可トスルノ説多數ヲ占

メタルヲ以テ會社ハ念ノ為メ覚書ヲ徴スルコトシ之ニ依リ

罷業ヲ欲セストスル鑄物部ノ態度ハ茲ニ明カニ決定シタリ。

斯クテ罷業ハ機械部限リノ問題トシテ殘サレタルカヲ等筆